

●収益的収支の状況

(消費税抜き、単位：千円)

区分	決算額
総収益	4,021,119
医業収益	3,067,876
医業外収益	636,760
介護事業収益	316,483
特別利益	0
総費用	4,227,838
医業費用	3,737,693
医業外費用	265,571
介護事業費用	224,574
特別損失	0
収支差引	△ 206,719

●財産の状況

(H21.3.31 現在、消費税抜き、単位：千円)

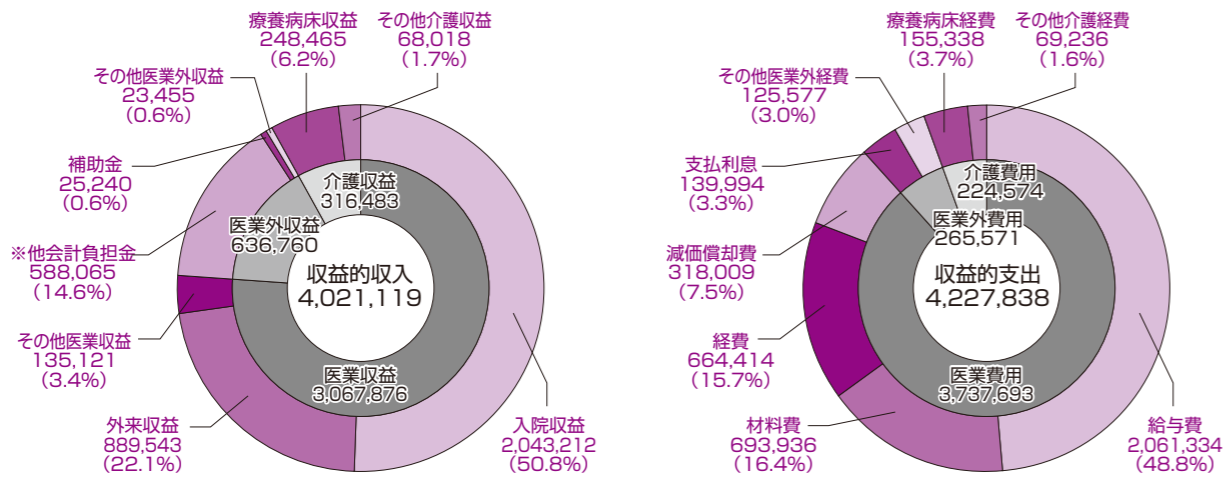
資産		負債及び資本	
土地	362,230	固定負債	200,000
建物	2,943,590	流動負債	471,599
器械備品	334,181	自己資本金	1,273,833
その他	36,714	借入資本金(企業債)	3,955,928
無形固定資産	0	資本剰余金	883,743
投資有価証券	38	減債積立金	3,000
流動資産	710,805	建設改良積立金	78,051
繰延資産	182,850	未処理欠損金	2,295,746
合計	4,570,408	合計	4,570,408

●資本的収支の状況

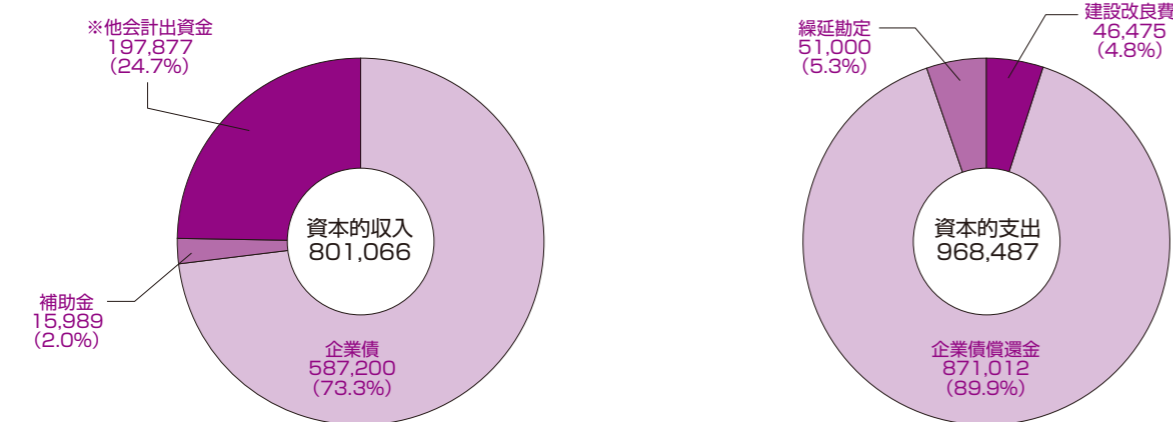
(消費税込、単位：千円)

区分	決算額
収入	801,066
支出	968,487

●収益的収支(消費税抜き、単位：千円)



●資本的収支(消費税込、単位：千円)



資本的収入が支出に不足する額167,421千円は内部留保資金で補てんします。
※一般会計からの繰入れは総額で785,942千円(他会計負担金:588,065千円、他会計出資金197,877千円)となっています。

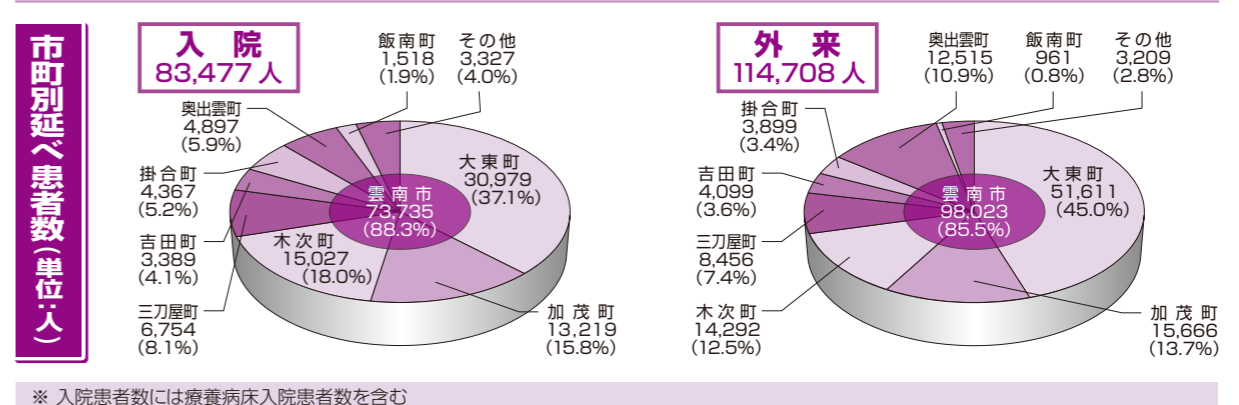
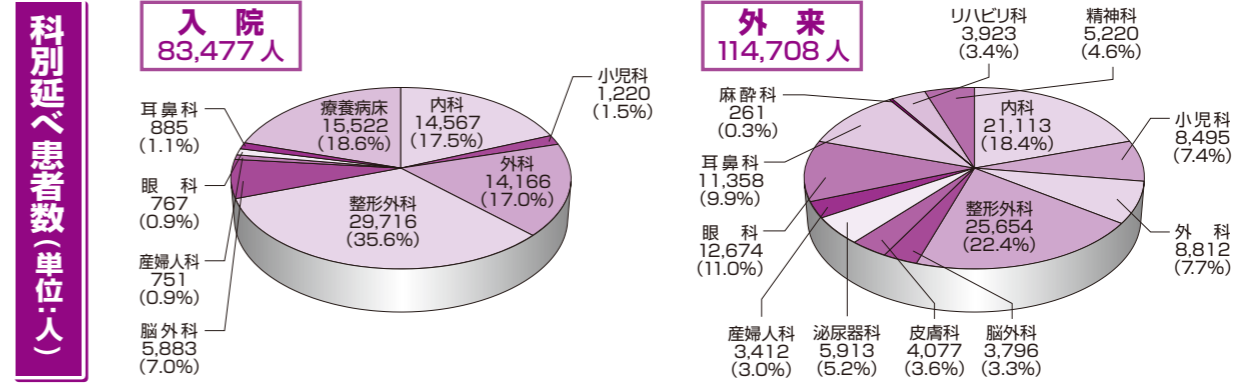
病院長新年のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。皆様方にはご健勝で新年をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。昨年は8月から新型コロナウイルスが流行し始め、雲南圏域でも11月から若年層を中心に患者数が急増致しました。このような中、11月22日より日曜日、祭日に雲南医師会の先生方が当院で診療をしていただき、休日診療体制が図られましたこと、改めてご協力に感謝致します。ピークは過ぎたところですが、新型コロナウイルスの予防を充分にお願い致します。さて、地域医療は依然として厳しい状況であり、医師・看護師不足が続いており現状維持がやっとの状況で、皆様にはご迷惑、ご心配をお掛けしております。そのような中で、8月より週1回ではあります。が神経内科の専門外来を開設、11月から研修医1名が11ヶ月間の長期研修に外科系を中心に研修を始めています。更に今年度は地域医療の研修に島大から3名が派遣される予定となっております。研修医の育成を通して医師確保に繋がっていきます。雲南病院の市立病院移行も1年余りとなりました。地域医療を守るために、住民の皆様のご期待にこたえるよう職員一同努めてまいります。皆様方の更なるご支援をお願い申し上げます。とご多幸を祈念し新年のご挨拶と致します。

公立雲南総合病院 院長 大塚昭雄

平成20年度 公立雲南総合病院組合 決算の概要

- 業務量**
- 1 病院事業**
 - (1)病床数 ■286床 [一般202床・精神50床(一時的閉鎖)・回復期リハビリ30床・感染症4床]
 - (2)患者数
 - 入院: 67,955人 (前年度75,300人) 1日平均患者数: 186.2人 (前年度205.8人)
 - 外来: 114,708人 (前年度127,013人) 1日平均患者数: 470.1人 (前年度520.5人)
 - 2 介護事業**
 - (1)介護支援事業
 - ①調査受託件数 73件 (前年度97件)
 - ②サービス計画件数 743件 (前年度903件)
 - (2)訪問看護事業
 - 延利用者数 5,608人 (前年度5,365人)
 - (3)訪問介護事業
 - 延利用者数 2,738人 (前年度3,610人)
 - (4)療養病床事業
 - 入院患者数 15,522人 (前年度15,608人)
 - (療養(介護型)48床)(療養病床1日平均患者数42.5人)(前年度42.6人)



※ 入院患者数には療養病床入院患者数を含む